

先進地に学ぶ 行政視察報告から

議会広報特別委員会

平成20年8月5日（火）

◎山形県鶴岡市

（1）特色

一般質問のページは、質問議員が質問の要旨、答弁の両方を作成しており、各定例会平均約30名の議員が行っている。

【声の議会だより】は朗読ボランティア（庄内視力障害者協会鶴岡支部）が録音して、声の広報と一緒に同協会加入者に届けている。

（2）編集体制

議会だより編集委員会は副議長及び各会派から一人ずつの委員で組織されており、編集事務は調査係2名、庶務係1名が担当している。

一般質問、総括質疑は、公平性を確保するため議員ごとの文字数をできるだけ揃え、最後の行に1文字でもかかるよう記事を作成している。

写真は特定の議員に偏りが出ないように、その掲載量は年間を通して公平になるように配慮している。

◎山形県天童市

（1）特色

【特集記事 議会では】を掲載しようとしたきっかけは、平成17年3月定例会頃に、ある議員がタウン誌の依頼を受けて、長年にわたり懸案となっていた市立天童病院の新築について寄稿したところ、偏った内容となっており、市民はその記事が議会全体の意思であるかのようにとらえ、大きな問題となったことから、議会（各会派それぞれの）意見を公正に伝えることが必要となったためである。

以来、市立天童病院・飲酒運転防止条例・ポイ捨て禁止条例等をテーマに掲載してきた。

記事の作成は議員が主体的に行い、事務局員が関与するのは執行部に対する字句の確認作業のみとなっている。

（2）編集体制

委員会は、会派から選出された、6名の委員で編集を行っている。

討 論

第75号議案・白石市一般職の任期付職員の採用等に関する条例

反対

本条例案について反対する第一点目の理由は、任期を定め配置が適正だとする事業内容が新規事業で検討中という不明確なものであることである。

法整備をしておくことで今後活用しようという提案理由を答弁されたが明確な事業説明もないままでは十分な審議もできないし、適切な配置と判断する材料もない。

また、非正規労働者の雇い始めや契約打ち切りが問題となっている昨今、公務労働の任期付採用という不安定労働を白石の地から発信することに、大きな危惧とともに市民の理解を得られるかと疑問を抱く。

よって本案に反対である。

賛成

本条例案は、雇用環境が逼迫している昨今にあって、世相を先取りした大変意義ある条例案であると思う。

提案理由説明にもあるように、期間内に終了または増加が見込まれる業務に対して、公務の能率的運営を確保するための条例案であると明確に提示されている。

適材適所に経験豊かな優秀な人材活用も、今、地方自治に求められている。

この現実直視の立場であれば、柔軟な人材活用と雇用創出の観点から、この条例案を承認するのが本筋であると考ええる。

よって、本案に賛成である。

